こまき市民文化財団情報誌

みんなで育てよう、こまきの文化

こまぶん

Spring
春
2019.3

ときめく春、
好奇心を
ひろげよう。

特集

レポート
アウトリーチ

生（き）の芸術
アール・ブリュット

バリ島の影絵人形芝居
ワヤン・クリッ
鬼女となった姫 ~マハーバーラタ物語~ ほか

小野リサ LISA ONO Duo Delights 2019

つなげる。

古くて新しい、日本の芸の魅力に触れる。

アーティスト

2月には小牧市味岡市民センターでもコンサートを開催した津軽三味線☆三絃士の3人とサポートメンバーの浅野聡太さん。津軽三味線の魅力を伝えるため、コンサートだけでなくアウトリーチも積極的に展開中。

アウトリーチという言葉本来の意味は「手を伸ばす」ということ。こまき市民文化財団が2018年度から始めたアウトリーチ事業は、「アートに触れることの少ない人に、アートを体験する機会を提供する」という取り組みです。今年度は音楽やダンス、伝統芸能、演劇といった分野での一流のアーティストが、市内の小学校を訪れました。

津軽三味線

1/28 米野小学校【津軽三味線☆三絃士】

気鋭のトリオによる迫力ある三味線プレイ

3人の津軽三味線にベルーの打楽器カホンを加えた4人で、三絃士のオリジナル曲や最近のヒット曲などを演奏しました。普段こんなに近くで聴けない津軽三味線の音色に触れ、思った以上の迫力に驚いた様子で「和楽器のイメージが変わった」「かっこいい」などの感想が聞かれました。

弾き方を教わって、三三七拍子を合奏。米津玄師「Lemon」の演奏では、一緒に歌い出す子どもたちも。

落語

11/14 味岡小学校／一色小学校【落語家 桂宮治さん】

人気落語家が伝える江戸落語

寄席での太鼓の音の意味や、手ぬぐいや扇子の使い方、着物や羽織や紋付の意匠のことなどを、クイズを交えながら解説。子どもたちや先生が小噺に挑戦するコーナーもあり、最後に宮治さんが落語を一席。会場はたくさんの笑顔と大きな笑い声にあふれていました。

すでに落語家さん!?小噺にチャレンジ。

おどる。

自由に自分を表現する。

コンテンポラリーダンス

10/25 陶小学校 10/26 大城小学校【振付家・ダンサー 東野祥子さん】

心と身体を開放するコンテンポラリーダンス

コンテンポラリーダンスは、バレエやジャズダンスなどとは異なり、決まった形や約束事はありません。自由にからだを

えんじる。

想像することが"コミュ力"を育む

演劇

2/1.15 小牧南小学校

劇団「フーズ・カンパニー」
劇作家・演出家 福田修志さん &
役者 松本恵さん & 役者 田中俊亮さん

想像を楽しむ演劇ワークショップ

演劇が持つ「想像する」という要素に特化したプログラムで、登場人物の言葉や状況を想像し、協力して物語を生み出すことや、その物語を楽しむことで、他者とのコミュニケーションに必要な「想像することの大切さ」や「他人との違いに対する気付き」を感じてもらうことを目的として行われたものです。子どもたちは、見えないボールを想像しながら受け渡しをしたり、みんなで作った物語にセリフを織り交ぜて発表したりして、お互いの柔軟な発想を楽しみ、友達の新しい一面を発見していました。

共催 一般財団法人地域創造

みんなでアイデアを出し合い物語を作っています。

アーティスト

1997年に結成以降、長崎を拠点に活動するF's Company(フーズ・カンパニー)の代表・福田修志さんと役者の松本恵さんと田中俊亮さん。劇団の公演と並行して、日本全国でアウトリーチを行っている。

アウトリーチってなに?

かなでる。

聴いて・さわって、楽器の魅力を知る。

音楽

10/12 小木小学校

【ピアニスト 三船優子さん & ドラマー 堀越彰さん】

ピアノとドラムでクラシック

5年1組と2組、一クラスずつの少人数で、ピアノやドラムを取り囲み、ピアノの弦の響きや振動を体感したり、ドラムに挑戦したりしました。アーティストと近くで触れ合い、練習してきた合唱曲を二人の伴奏にあわせて歌ったりして、プロの演奏のすごさに息をのんだ子どもたちは、初めての体験に心躍らせている様子でした。

味岡市民センターでの「オプセッション」としてのお二人のコンサートも大好評でした。

使った東野さんの表現につられるように、子どもたちものびのびと思い思いにからだを動かします。

「ダンスって、決まった振りを覚えて踊るものかと思っていたけど、今日は自由に踊れて楽しかった。」と答えた子どもの感想が印象的でした。

共催 一般財団法人地域創造

みんなのびのび楽しそう。

アール・ブリュット

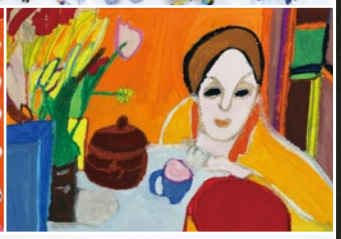
生（き）の芸術

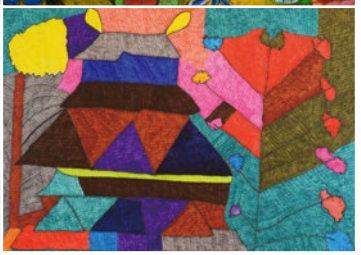
「き【生】
①純粋でまじりけがない、新鮮な。
②人工物を加えない、自然のままの。」

常識にとらわれない、自由なものづくり。

2019年2月20日から24日までの5日間、まなび創造館市民ギャラリーにて「こまきアール・ブリュット 障がい者アート展」が開催されました。

アール・ブリュットは「生（き）の芸術」という意味のフランス語で、障がいを持つ人など芸術の専門的な教育を受けていない人による、独自の発想や内なる衝動から表現された芸術を指します。



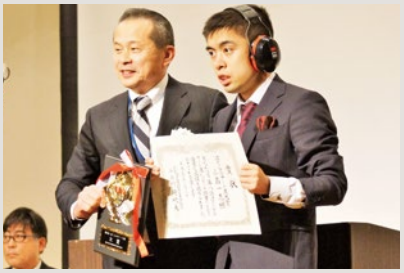


「アール・ブリュット」がつなぐ、福祉とアート。

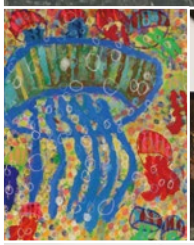
アール・ブリュットのアーティストとして世界的に高い評価を得る山本良比古さんの代表作『ドゥオーモ』。脳水腫による重度の障がいを持ちながら、精緻な点描と原色を多用した色彩で「虹の絵師」と呼ばれている。

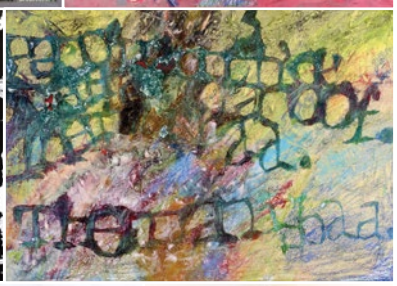
社会福祉法人あいち清光会の運営するサンフレンド、銀河、サンビレッジの各施設・サービス利用者が制作した作品が、月替わりでカインズ小牧店にて展示されています。

サンフレンドでの制作風景。障がいの種類も年齢もまちまちな利用者の皆さんが、陶芸や版画、水彩画、刺繍など、それぞれに興味のある分野で制作に打ち込む。



2018年2月に開催された「第8回ぼくらのアート展」において最高賞の大賞を受賞した「銀河」の小島一志さん。「ふれあいアート展」でもAIU損害保険名古屋支店長賞や愛知県自閉症協会理事長賞などを受賞している。





「ごまきアール・ブリュット 障がい者アート展」のほか、昨年10月開催の「第11回ふれあいアート展」などで展示されたアール・ブリュット作品たち。絵画のほか、陶芸や紙工芸、書画、オーナメントなど、多種多様な作品が並ぶ。

展示されたのは、愛知県下のさまざまな展覧会で高い評価を得た作品や、小牧市内の障がい者施設利用者による優秀作品など約70点、また会場では創作活動を紹介したドキュメンタリー映像も放映されました。週末には出品作家の公開制作やトーク、共に音を鳴らして踊るイベントなども設けられ、障がいのある人・ない人がアートを通じて交流し、お互いの立場から作品を語り合う有意義な場となりました。

アール・ブリュットの作品には、専門の教育を受けてきた人のそれにはない、あっと驚くような構図や色づかい、発想が数多く見られます。小牧にも社会福祉法人あいち清光会の運営する障がい者支援施設サンフレンド、障がい福祉サービス銀河、サンビレッジほか、アート活動に積極的に取り組む団体があり、利用者の皆さんの制作した作品は学習発表会や外部商業施設の展示会などで見ることができます。

常識にとらわれず、自由に伸び伸びとものづくりに打ち込む喜びを思い出させてくれるアール・ブリュット作品。今後も福祉とアートをつなぐ活動にご期待ください。

バリ島の影絵人形芝居 ワヤン・クリッ

バリ島の影絵人形芝居「ワヤン・クリッ」を小牧市公民館講堂で上演します。今回午前、午後と二つの演目をご用意しました。ワヤンの楽しさ、味わい方を、わかりやすくて楽しい解説付きでお届けします。

バリの伝統芸能を、ていねいな解説とともに

「ワヤン・クリッ」とは、インドネシア・バリ島に古くから伝わる影絵人形芝居で、ユネスコの無形文化遺産にも登録されています。牛革を精巧に加工・彩色して作られた人形を、ダランと呼ばれる人形使いが操り、スクリーンに投影します。この人形芝居には、青銅製ガムラン、グンデル・ワヤンによる伴奏がつけられるのも大きな魅力の一つです。

今回は、午前に子どもさん向けの演目「ビマの鬼たいじ」を、午後は少し長めの演目「鬼女となった姫～マハーバーラタ物語」をおおくりします。演ずるのは静岡文化芸術大学の梅田英春教授とその一座。新たな解釈で生まれ変わったマハーバーラタ物語を、わかりやすい解説とともに味わってみてはいかがでしょうか？

2019.6.22(土)

バリ島の影絵人形芝居 ワヤン・クリッ

●11:00～「ビマの鬼(おに)たいじ(予定)」(子ども向け) 上映時間 約60分

●15:00～「鬼女となった姫～マハーバーラタ物語～」(一般向け) 上映時間 約120分

場所／小牧市公民館 講堂

時間／●「ビマの鬼たいじ(予定)」(子ども向け) 11:00 開演(10:30開場) 上映時間 約60分

●「鬼女となった姫～マハーバーラタ物語～」(一般向け) 15:00 開演(14:30開場) 上映時間 約120分

料金／一般 1,000円　U25 500円

アートフレンド会員　一般 800円　U25 300円

子ども向け公演は0歳児から参加可能で、短いプログラムでお楽しみいただけます

※一般向け、子ども向けともに入場制限はありません

Profile

梅田英春 民族音楽学、人類学を専門とする音楽学者、ガムラン奏者。国立音楽大学卒業後、インドネシアに留学。帰国後、総合研究大学院大学文化科学研究科博士課程単位取得退学。現在は静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科教授。今回の演目である『鬼女となった姫～マハーバーラタ物語～』は、梅田教授のこれまでの調査・研究の成果に基づき創作されたエピソードを加えた、新たなマハーバーラタ物語となっており、教授自身による人形操作・語り・謡、一座によるガムラン演奏によって上演される。著書に『バリ島ワヤン夢うつつ―影絵人形芝居修行記』(2009年 木犀社)などがある。

小野リサ
LISA ONO Duo Delights 2019

日本においてボサノバという音楽ジャンルを数多くの人々に伝えてきた小野リサが、作編曲家／ピアニストのフェビアン・レザ・パネとのデュオ公演「LISA ONO Duo Delights 2019」を小牧市味岡市民センターで開催。その心地よい歌声が、小牧の夏を涼しげに彩ります。

ピアノ／フェビアン・レザ・パネ

ボサノバの第一人者、待望の小牧公演が実現

1958年、ジョアン・ジルベルトのリリースした「想いあふれて」という一枚のシングル盤が、ボサノバという新たな音楽ジャンルを生み出しました。「新しい感覚」を意味するその呼び名の通り、従来のブラジル音楽に独特のリズムとハーモニーを加えた心地よくも斬新なそのサウンドは、瞬く間に世界中を魅了。ここ日本でも「イパネマの娘」や「マシュ・ケ・ナダ」といった楽曲が長くボサノバの定番として愛されています。

日本におけるボサノバの第一人者である小野リサは、今年でデビュー30周年。これまで30枚以上のアルバムを発表し、〝ザウダージ〟と呼ばれるボサノバ特有のフィーリングを日本の音楽ファンに紹介し続けてきました。

今回の小牧公演はピアニスト、フェビアン・レザ・パネをパートナーに迎えたデュオ形式。自身の30年のキャリアにボサノバの歴史60年を重ね合わせたパフォーマンスを、ぜひこの機会にお楽しみください。

――Message――

――フェビアン・レザ・パネさんとのデュオでコンサートを行うにあたり今回はどんな内容のコンサートになりそうでしょうか？

フェビアン・レザ・パネさんと一緒に演奏する事は私にとってとても至福なひと時です。いつもパネさんのピアノの音色を聴くといつまでも聴いていたくなる美しさと気品が感じられます。そして今回は愛をテーマに選曲したいと思っております。

――会場にお越しになるお客様へのメッセージをお願いします。

皆様にとって懐かしいメロディー、そしてその歌を聴いて思い出す景色はありませんか？その反面初めて聞いた歌とその歌詞に共感することもある事と思います。そのように私たちの演奏が皆様の心に寄り添うことができたらとても幸せです。

2019.7.20(土)

小野リサ
LISA ONO Duo Delights 2019

場所／小牧市味岡市民センター
時間／15:00 開演（14:30 開場）
料金／一般 3,500円　U25 1,000円
　　アートフレンド会員
　　一般 3,000円　U25 800円

〈予定曲目〉♪イパネマの娘 ♪いのちの歌 ほか
※予定曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

Profile

小野リサ ブラジル・サンパウロ生まれの日本人ボサノバ歌手。10歳で日本へ帰国、15歳の頃からギターによる弾き語りを始め、1989年にアルバム『カトピリ』でデビュー。アントニオ・カルロス・ジョビンらブラジル音楽界の巨匠とも共演し、世界的に高い評価を得る。1999年のアルバム『ドリーム』は20万枚を超えるヒットに。2013年にはブラジル政府よりリオ・ブランコ国家勲章を授与されている。

フェビアン・レザ・パネ（ピアノ） Febian Reza Pane
1986～7年にかけて「海辺のサティ」他8枚のアルバム（ネオ・シック・シリーズ）およびソロ・ピアノによるクリスマス・ソング集をリリース、ピアニスト・編曲家として注目を集める。その後大貫妙子、小野リサ、川井郁子など多くのアーティストのコンサート、レコーディングに参加、繊細かつ研ぎ澄まされた独特のピアノ・タッチと音色には定評がある。2003年に自己のレーベル「Amphibian」を立ち上げ、ソロ・ピアノによるアルバムを中心にリリース。また、川井郁子 at カーネギーホール2008、小野リサ・アジアツアー等、海外での演奏もたびたび行っている。

たくさんの事業を実施！ 一部をご紹介します。

平成30年度 開催事業　こまき市民文化財団の事業へたくさんの方々にご参加いただき、ありがとうございました。

01 4月8日　市民茶会
02 4月14日　市民会館ロビーコンサート(Leaf)
03 4月22日　甲冑試着体験
04 4月30日　あつまれ！小牧あそび城
05 5月4日　第14回小牧山親子ラリー
06 5月5日　甲冑試着会
07 5月13日　わくわく天文講座 星空のお話と癒しの音楽
08 5月19日　親子講座 はじめての将棋
09 5月20日　星を見る会 東の木星、西の月 木星と月の共演
10 5月26日　第46回総合文化祭茶席 生花展
11 5月27日　スプリングコンサート ポプリと共に心はずむひとときを
12 5月27日　愛知県文化協会連合会東尾張部芸能大会
13 6月2日　親子講座 かわいいストラップづくり
14 6月3日　市民吹奏楽団第30回定期演奏会
15 6月3日　ポルタメント小牧 ふれあい音楽広場
16 6月7日　小学校オーケストラ鑑賞会(小牧小)
17 6月9日　Via Celtic Music～ケルト音楽への旅～
18 6月12日　小学校オーケストラ鑑賞会(米野小)
19 6月21日　寿歌-招待(小牧小)
20 6月22日　寿歌-招待(小牧中)
21 6月23日　寿歌公演
22 7月7日　市民会館ロビーコンサート(小牧オカリナハーネ)
23 7月7日　中部大学連携講座～眠りの重要性と睡眠障害～
24 7月19日　キエフ・クラシック・バレエ公演
25 7月22日　こども天文講座 みんなで望遠鏡をつくろう
26 7月29日　こども天文講座 星砂で星座絵をつくろう
27 8月　青年の家 寺子屋
28 8月1日　夏休み子ども文化体験教室(尺八)
29 8月2日　夏休み子ども文化体験教室(謡曲)
30 8月4日　メナード連携事業 瀧下先生とつくる桃太郎図！
31 8月5日　こども天文講座 光る星座早見盤をつくろう
32 8月5日　シアターサーカスマシーン・ドゥ・シルク公演
33 8月12日　なつやすみ みどりの学校(そうめん流し)
34 8月17日　夏休み子ども文化体験教室(日舞)
35 8月18日　音楽の絵本ズーラシアンプラス&弦うさぎ公演
36 8月19日　小さな島とエヴァ公演
37 8月25日　こまぶんフェスタ せせらぎナイトコンサート
38 8月26日　こまぶんフェスタ Jazzライブ
39 8月26日　こまぶんフェスタ ベストテンコンサート
40 8月26日　こまぶんフェスタ 納涼盆踊り
41 9月1日　市民会館ロビーコンサート(チェリーブロッサム)
42 9月1日・15日　生涯学習人材育成講座
43 9月9日　キッズコンサート フェリーチェが贈る お話コンサート
44 9月15日　薪能
45 9月23日　星を見る会 まだまだみえる火星と土星
46 9月29日　柳家権太楼・燕弥親子会
47 10月7日　わくわく天文講座
ブラック星博士の東海征服計画 in 小牧2018
48 10月7日　吹奏楽フェスティバル2018
49 10月12日　アウトリーチ事業〈オプセッション〉
50 10月13日　市民会館ロビーコンサート(華音)
51 10月13日　大人ナイトコンサート 星空のもと源氏物語の雅楽を楽しむ
52 10月14日　青年講座 フラワーアレンジメント
53 10月14日　オプセッション公演
54 10月20日・21日　小牧市民まつり
55 10月21日・22日　ハロウィン折り紙体験
56 10月25日　現代ダンス活性化事業 アウトリーチ(小学校)
57 10月25日・2月22日　こまなびカルチャー講座 なるほど！コーヒー講座
58 10月26日　現代ダンス活性化事業 ワークショップ
59 10月27日　現代ダンス活性化事業 アウトリーチ
60 10月28日　青年の家フェスティバル
61 11月1日　ドリームオーケストラ(味岡中学校)
62 11月2日　ドリームオーケストラ(小牧・小牧西中学校)
63 11月3日　茶会
64 11月3日　第59回市民美術展コンサート(リュート)
65 11月10日　プラネタリウム星見寄席
66 11月10日　鈴木昭男&宮北裕美サウンドアートパフォーマンス
67 11月11日　鈴木昭男&宮北裕美
サウンドアートパフォーマンスワークショップ
68 11月11日・12月9日　愛知文教大学連携講座 見て触れて知る
『源氏物語』―「女君の扇」と装束体験―
69 11月14日　小学校アウトリーチ事業 桂 宮治 落語会(一色小)
70 11月14日　小学校アウトリーチ事業 桂 宮治 落語会(味岡小)
71 11月17日・12月1日・12月15日　青年講座 ヨガ
72 11月24日　宝さがしで食材ゲット!闇鍋カレー
73 11月25日　宝くじ文化公演 熱帯JAZZ楽団コンサート
74 11月30日　ポルタメント小牧 モーニングコンサート
75 12月2日　こども講座ちびっこデイキャンプ
76 12月2日　小牧市民舞台芸術祭(小牧市ジュニア演劇クラブ)
77 12月8日　親子講座 手作りコスメをつくろう
78 12月9日　小牧市民舞台芸術祭(こまき演劇サークルエチュード)
79 12月16日　親子講座 ミニ門松づくり
80 12月23日　クリスマスコンサートカモミールよりほっこり含み笑いのクリスマス
81 12月23日　星空の映像と共に楽しむ
スターダストトリオ with 明日香 in X'mas
82 12月24日　小牧陣中将棋大会
83 12月25日　おねぼうサンタの100人でクリスマス
～2019年～
84 1月6日　中部フィルハーモニー交響楽団
小牧ニューイヤーコンサート2019
85 1月12日　書初め大会(篠岡小)
86 1月13日　書初め大会(小牧小)
87 1月20日　わくわく天文講座「浅田英夫」オリオンミステリー
～オリオン座とピラミッドの謎～
88 1月20日　小牧市民舞台芸術祭(ミュージカル劇団スパーク)
89 1月23日　第1回バリアフリーコンサート
90 1月26日・27日　こまなびフェスティバル
91 1月28日　津軽三味線☆三絃士アウトリーチ(小学校)
92 2月9日　津軽三味線☆三絃士(公演)
93 2月9日　星空ナイトコンサート アコースティックギター
1本でお届けする、情緒豊かな音色の世界
94 2月16日　木星音楽団+大前恵子
95 2月17日　作品鑑賞と星をみる会 源氏星・平家星？
星の色を比べてみよう
96 2月17日　ポルタメント小牧 サンデーコンサート
97 2月20日　こまきアール・ブリュット障がい者アート展
98 3月2日　さだまさしアコースティックコンサート2019
99 3月9日　駒来落語会 春風亭一之輔・三笑亭夢丸 二人会
100 3月21日　小牧戦国少女隊ファイナル
101 3月23日　こまなびカルチャー講座
SNS映えほっこりエピソードマンガ講座
102 3月24日　アラウンド40 メモリーコンサート
103 通年　市民企画講座
104 通年　平成30年度 ゆうゆう学級

こまぶん編集企画

pick up

こまじん！

小牧在住 宗教画彩色

伴 絵里香さん

伝統工芸に、自分らしさを加える。

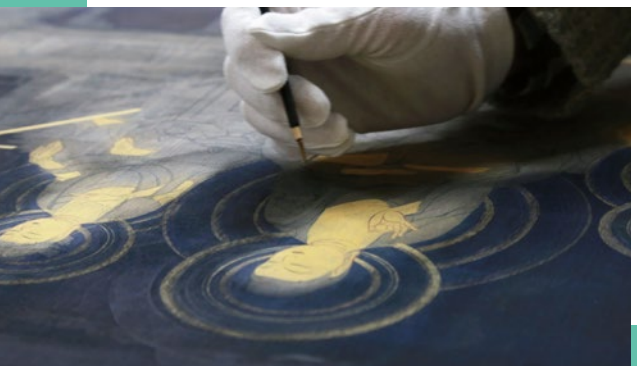
外から見ると、どこにでもありそうな町工場のよう。でも一歩足を踏み入れると、そこには彫りかけの仏像や仏具、彩色途中の壁画や曼荼羅がずらり。諒和（りょうわ）宗教美術工房は、その名前の通り宗教美術品の制作と修復を専門とする工房で、若手からベテランまで20名の工芸士が所属しています。

彩色を担当する伴絵里香さんは、今年で入社5年目。名古屋芸術大学で日本画を学び、そのスキルを活かすために工房へ入りました。大学では現代日本画の勉強が中心で、古典や仏画にはあまり馴染みがなかったそうですが、就活で訪れた工房の雰囲気と仕事の内容に惹かれてすぐに入社を決められたとか。以来、寺院仏閣の堂内に飾られる壁画や装飾の彩色を数多く手がけてきました。

「伝統工芸というと、決まりごとや制約が多いように思われますが、窮屈さを感じたことは一度もありません。細かい色づかいやニュアンスに関しては、かなり自由にやらせてもらっています。時間をかけてじっくり制作に取り組める環境もありがたいです」

彫刻、漆工、截金（きりかね）、刺繍など、宗教美術のエキスパートがこれだけ多く集まる工房は全国でも珍しく、それだけに日々大きな刺激を受けるという伴さん。休日は蒔絵の教室に通うなど、仕事の幅を広げることにも積極的です。

「やっぱり、自分の描いた絵がお寺に飾られているのを見ると嬉しいですね。まさか自分が仏画を描くなんて学生時代は想像していませんでしたが、いまは少しでも長くこの仕事を続けたいと思っています」



文化の守り人

小牧市書道連盟 理事長

井上 紫水さん

小牧市書道連盟の設立は1947年。小牧市文化協会の加盟団体でもっとも長い歴史を持ちます。

「書道連盟主催の恒例行事としては、まず1月の『書き初め大会』があります。幼稚園・保育園児から高校生までを対象に、書道経験の有無に関わらず1000人以上の子どもたちが参加する大会です。8月の『夏休み子ども文化体験教室』も、同じく子どもたちを対象としたワークショップです。そのほか小牧市民美術展や臨書展への参加など、1年を通して休みなく活動しています」

そう教えてくださるのは、小牧市書道連盟理事長の井上紫水（しすい）さん。本物の硯（すずり）で墨をすったことがない子どもたちが多い現代だからこそ〝本物の書道〟を届けることが大切だといいます。

「プラスチック製の硯と墨汁しか知らなかった子が、『先生、自分ですった墨の方が紙によくなじむね』と言うんです。自分で手を動かして学んだことは、一生の宝。その機会を与えてあげるのが、私たちの役目だと思っています」

4歳の頃に書道を始め、高校卒業と同時にご自身の教室を開かれたという井上さん。どうしてそれだけ長く書道に打ち込むことができたのでしょうか。

「私自身は、書道に長く取り組むことで〝続けること〟の大切さを学びました。生徒さんにもよく言うんです。『書道って、生活に絶対必要なことではないでしょ。でも、必要のないことを長く続けられるなら、なんでも続けられるようになるよ』と。早く結果を出すことばかりが求められる現代ですが、長く続けることで確かに備わる技があることを伝えていきたいと思います」

11月

11月23日(土・祝) コーラス
Jスコラーズ「名曲コンサート in 小牧」
会場:東部市民センター
時間／15:00 開演
チケット一般発売／8月30日(金)
料金　一般／2,500円　U25／1,000円

©BS-TBS 日本名曲アルバム

12月

12月8日(日) 民謡
第42回小牧民謡まつり
会場:市民会館　主催:民謡連盟

12月 展示
合同撮影会作品展
会場:まなび創造館　主催:写真連盟

12月14日(土) クラシック
中部フィルハーモニー交響楽団
小牧特別演奏会
「こまき第九 2019」
会場:市民会館
時間／15:00 開演
チケット一般発売／9月13日(金)
料金　プラチナ席／5,300円　S席／4,300円　A席／3,300円　B席／1,800円
学生席(当日窓口のみで販売)／1,000円

2020 1月

1月11日(土)・12日(日) 展示
第70回記念書き初め大会
会場:1/11篠岡小学校・1/12小牧小学校　料金　800円　主催:書道連盟
作品展　1月22日(水)～26日(日)　会場:まなび創造館

1月19日(日) 伝統芸能
落語・講談
桂宮治 神田松之丞 二人会
会場:北里市民センター
時間／15:00 開演
チケット一般発売／10月25日(金)
料金　一般／3,000円　U25／1,000円

2月

2月1日(土) クラシック
こまきアーティストシリーズ Vol.1
前田陽一朗 ピアノリサイタル
会場:東部市民センター
料金　一般／500円

2月9日(日) 民踊
第43回民踊まつり
会場:市民会館　主催:民踊協会

2月9日(日) 謡曲
初謡会
会場:勤労センター　主催:謡曲連盟

2月

2月 日本舞踊
初舞の会
会場:勤労センター　主催:日本舞踊協会

2月15日(土) クラシック
中部フィルハーモニー交響楽団
第69回 定期演奏会 KOMAKIシリーズ②
会場:市民会館
時間／15:00 開演
チケット一般発売／11月8日(金)
料金　プラチナ席／5,300円　S席／4,300円　A席／3,300円　B席／1,800円
学生席(当日窓口のみで販売)／1,000円

3月

3月 コンテンポラリーダンス
公共ホール現代ダンス活性化事業
山猫団「アドベンチャー劇場」
会場:市民会館
料金　未定

3月28日(土) クラシック
中部フィルハーモニー交響楽団 ポップスコンサート
中部フィル×藤澤ノリマサ
会場:市民会館
時間／未定
チケット一般発売／未定
指揮／藤野浩一　Voc／藤澤ノリマサ
料金　未定

メナード美術館

2019年1月2日(水)～3月31日(日)
所蔵企画展 **空の情景 #skyscape_menard**

4月11日(木)～6月30日(日)
所蔵企画展
シャガール マティス ルオー
三人の画家の版画集
※前・後期に分けて作品をご覧いただきます。
前期:4月11日(木)～5月19日(日)
後期:5月23日(木)～6月30日(日)
☆展示替えのため、5／20～22休館します。

アンリ・マティス《ジャズ》より〈イカロス〉
メナード美術館蔵　5／23～6／30展示

7月6日(土)～9月23日(月・祝)
所蔵企画展
double silhouette／ダブルシルエット―光と影が語ったもの
※会期中一部展示替えを行います。

10月4日(金)～12月22日(日)
メナード美術館コレクション名作展
※会期中一部展示替えを行います。

メナード美術館 情報
[開館時間]10:00～17:00(最終入館は16:30まで)
[休館日]月曜日(祝休日の場合はその直後の平日)、展示替等による臨時休館、年末～1/1
[入館料]一般 900円　高大生 600円　小中生 300円
[お問い合わせ]メナード美術館　[電話]0568-75-5787

※内容は変更する場合があります。詳細はウェブサイト、チラシ等で最新情報をご確認ください。

編集後記

こまぶんの表紙に隠された秘密をご存知ですか？ こまぶん創刊号の表紙にある種が、少しづつ成長してきているんです！ 2017年11月に種だったのが2019年3月には4枚のアートの葉が育ちました。これからも色々な種をまき育てていきます♡ 引き続きの応援と本誌「こまぶん」のご愛読よろしくお願いします。

「コンサート終演後にイケメンアーティストと。疲れが吹っ飛びました。」 by 事業グループⒶ

イベント PICK UP 2019.4月－2020.3月

4月

4月7日(日) 茶会
市民茶会
会場：青年の家　料金　前売り／3,000円　当日／2,000円(点心なし)
主催：茶道連盟

5月

5月12日(日) クラシック
中部フィルハーモニー交響楽団
第65回定期演奏会[KOMAKIシリーズ①]
チェコの音楽家による ドヴォルザークを味わいたい！

会場：市民会館
時間／15:00 開演　チケット一般発売／好評発売中
料金　プラチナ席／5,300円　S席／4,300円　A席／3,300円　B席／1,800円
学生席(当日窓口のみで販売)／1,000円

5月21日(火)～26日(日) 展示：各種芸能発表
第47回総合文化祭
会場：市民会館・市公民館　主催：小牧市文化協会

6月

6月22日(土) インドネシア民族芸能
バリ島の影絵人形芝居ワヤン・クリッ
「鬼女となった姫 ～マハーバーラタ物語～」ほか

⇒特集5ページ
会場：市公民館 講堂
時間／①子ども向け 11:00 開演
②全年齢 15:00 開演
チケット一般発売／4月19日(金)
料金　一般／1,000円　U25／500円

7月

7月6日(土) 詩吟 剣舞
小牧吟剣詩舞道大会
会場：東部市民センター　主催：吟剣詩舞道連盟

7月14日(日) 合唱
サマーコーラスフェスティバル・市民音楽祭
会場：市民会館　主催：音楽連盟

7月20日(土) ボサノバ
小野リサ LISA ONO Duo Delights 2019

⇒特集6ページ
会場：味岡市民センター
時間／15:00 開演
チケット一般発売／4月26日(金)
料金　一般／3,500円　U25／1,000円

8月

8月4日(日) 音楽
0歳からOK
BIRTH ファミリーコンサート

※8月3日(土)子ども向け打楽器ワークショップ開催
会場：味岡市民センター
時間／14:00 開演
チケット一般発売／5月16日(木)
料金　一般／1,000円　U25／500円

8月10日(土) 演劇
愛知県芸術劇場ファミリー・プログラム
Loo(ルー)

会場：市民会館
時間／①11:00 開演
②14:00 開演
チケット一般発売／5月24日(金)
料金　一般／1,500円　U25／1,000円　中学生以下／500円

8月

8月18日(日) サーカス
サンクトペテルブルグ 国立舞台サーカス 2019

会場：市民会館
時間／①12:30 開演
②15:00 開演
チケット一般発売／4月11日(木)
料金　一般／2,800円　U25／2,600円

8月25日(日)
こまぶんフェスタ
会場：市民会館
小牧のアツい夏を舞台に、
様々な楽器や音楽、アートを
感じるプログラムが満載！

8月31日(土) 演劇
石田ひかり 松風理咲 「A列車に乗って行こう」

会場：市民会館
時間／13:30 開演
チケット一般発売／6月6日(木)
料金　一般／3,500円　U25／1,000円

9月

9月14日(土) 伝統芸能
駒来落語会
立川談春独演会

写真 鈴木心
会場：市民会館
時間／14:00 開演
チケット一般発売／6月14日(金)
料金　一般／3,500円　U25／1,000円

9月21日(土) 伝統芸能
小牧山薪能
会場：小牧山史跡公園　時間／17:00 開演

10月

10月6日(日) 吹奏楽
吹奏楽フェスティバル
会場：市民会館　共催：小牧市吹奏楽連盟

10月27日(日)～11月4日(月・振休) 展示
第60回小牧市民美術展
会場：まなび創造館アリーナ

10月27日(日)～11月4日(月・振休) 展示
第42回小牧市文芸祭
会場：まなび創造館センターモール　主催：文芸協会

11月

11月2日(土) コラボ
東儀秀樹×古澤巌×coba コンサートツアー 2019 TFC55 LEVEL6

会場：市民会館
時間／17:00 開演
チケット一般発売／7月26日(金)
料金　一般／4,500円　U25／1,000円

こまき市民文化財団情報誌 こまぶん 2019年3月号 Vol.5

こまき市民文化財団

小牧山城史跡情報館 れきしるこまき

2019年4月25日（木） GRAND OPEN!

小牧山のふもとに「小牧山城史跡情報館」（愛称 れきしるこまき）がオープン。近年の発掘調査で明らかとなった織田信長が築いた小牧山城の石垣など、小牧山を取り巻く歴史を分かりやすく紹介します。たくさんの方のご来場をお待ちしております！！

HP www.komakiyama.com

チケット購入方法

窓口でのチケットのお求め

下記の5か所に販売窓口がございます。※施設により開館時間、休業日が異なります。

・市民会館
[受付時間] 9:00～20:00 ※月曜休館 [住所] 愛知県小牧市小牧2丁目107

・東部市民センター
[受付時間] 9:00～17:00 ※月曜休館 [住所] 愛知県小牧市篠岡2丁目23

・味岡市民センター
[受付時間] 9:00～17:00 ※月曜休館 [住所] 愛知県小牧市久保新町60

・北里市民センター
[受付時間] 9:00～17:00 ※月曜休館 [住所] 愛知県小牧市下小針中島2丁目130

・まなび創造館
[受付時間] 9:30～19:30 ※第3火曜休館 [住所]愛知県小牧市小牧3丁目555

インターネット

・財団ホームページから予約・購入 http://www.komaki-bunka.or.jp
チケットの引き取りは市民会館窓口、セブン-イレブンから選べます。

電話予約

・こまき市民文化財団 TEL:0568-71-9700
[受付時間] 9:00～17:00 ※月曜日定休 [住所] 〒485-0041 小牧市小牧2丁目107

チケットぴあ

・チケットぴあ店頭購入
コンビニエンスストア（セブン-イレブン）
ぴあのお店で直接ご購入いただけます。（別途発券手数料がかかります）
・お問い合わせ
TEL:0570-02-9111 [受付時間] 10:00～18:00

※お支払い、お受け取り方法などの詳細については、チケットぴあに直接お問い合わせください。
なお、チケットぴあでの購入の場合、アートフレンド会員割引等はご利用いただけません。

アートフレンド小牧会員募集！

会費の種類と手続き

	年会費
プレミアム会員	1,500円
スタンダード会員	1,000円

会員特典

・コンサートなどの先行予約 ※公演によって対象外になる場合もございます
・チケット代金の割引 ※公演によって対象外になる場合もございます
・会報による情報提供

入会お申込み方法

・窓口にて（市民会館・東部・味岡・北里の各市民センター、まなび創造館）
市民会館、各市民センター、まなび創造館の各窓口で、入会申込書と年会費を添えてお申込みいただくと、その場で会員証を発行いたします。

・Webから
こまき市民文化財団ホームページから、ご希望の会員を選択し、必要事項を入力してご登録ください。お支払方法は、窓口、クレジットカード決済、セブン-イレブン決済からお選びいただけます。入金確認後、会員証、規約などをご登録の住所にお届けします。
※年会費無料のメール会員も募集中です。（特典には制限があります）

会員期間

1年間（入会日から1年後の月末までです。）

お問い合わせ

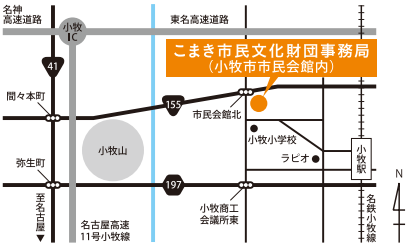
TEL:0568-71-9700
こまき市民文化財団「アートフレンド小牧」事務局

とじ穴をあける際はご活用ください。

一般財団法人こまき市民文化財団

Facebook @bunka.komaki

HP:www.komaki-bunka.or.jp こまき市民文化財団
TEL:0568-71-9700 MAIL:info@komaki-bunka.or.jp
事務局（小牧市市民会館内） 〒485-0041 愛知県小牧市小牧2丁目107
営業時間:8:30～17:15
休業日:月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）



交通のご案内

●電車…名鉄小牧線「小牧駅」下車徒歩約10分

●お車…名神高速道路小牧ICから国道41号・国道155号で約2.5km

発行・お問合せ／一般財団法人こまき市民文化財団
Tel:0568-71-9700 Mail:info@komaki-bunka.or.jp

キミと一緒に、育っていきたい。 Komaki